

各位

会社名 シルバーエッグ・テクノロジー株式会社
 代表者名 代表取締役社長
 トーマス・アクイナス・フォーリー
 (コード番号: 3961 東証マザーズ)
 問い合わせ先 管理部 副部長 樋之内 幸正
 TEL. 06-6386-1931

2020年12月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ2020年2月14日に公表いたしました2020年12月期の通期連結業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 2020年12月期通期連結業績予想数値の修正 (2020年1月1日～2020年12月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 1,100	百万円 141	百万円 141	百万円 72	円 銭 24.65
今回修正予想 (B)	1,200	195	195	85	28.77
増減額 (B - A)	100	53	53	12	
増減率 (%)	9.1	37.8	37.8	17.8	
(ご参考) 前通期実績 (2019年12月期)	999	110	110	△20	△6.89

2. 修正の理由

当社では最近の新型コロナウイルス感染症拡大による影響等を踏まえ、当社を取り巻く環境や主要顧客であるアパレル業界をはじめとした各取引先の業界動向、コロナ特需の終息状況を注視しながら、ニューノーマル（新常态）に適応した社内体制の整備及びマーケティング施策の事業戦略の見直し等を行いました。また、パートナー連携強化の推進やコロナ禍における代替対策としてお取引先様のニーズに合わせた様々な工夫をしたWeb環境でのセミナーやイベント開催を積極的に実施してまいりました。

この結果、収益面において営業活動の抑制により厳しさを増す新規顧客の獲得などの一方で、一時的な「巣ごもり消費」特需の影響や、期末に向けて主力サービスである「Aigent レコメンダー」「レコガゾウ」とも既存顧客向けが好調に維持されることが見込まれます。利益面では、通信費や人材確保のための費用は増加したものの、引き続きコロナ禍に伴う広告や営業活動に係る旅費等の抑制効果から、総じて費用は微減となり、収益、利益ともに増加の見込みとなりました。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後のさまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。今後、業績予想の修正が必要と判断される場合には、速やかに開示をいたします。

以 上